

構造設計図書又は防火材料説明図

(別添)

1. 認定番号

NM-8577

2. 認定取得年月日

平成14年5月17日

3. 品目名

化粧繊維強化セメント板

4. 申請者、申請者住所、電話番号

申請各会社名は、別紙の通り

5. 主たる用途

建築物の屋根、内外装

6. 付帯条件

なし

7. 製品の形状寸法

7-1. 種類

製品は、NM-8576「繊維強化セメント板」を基材として、その表面に無機質又は有機質の化粧を施したものである。

(1)化粧繊維強化セメント板1種(基材に石綿を含有するもの)

(2)化粧繊維強化セメント板3種(基材に石綿を含有しないもの)

7-2. 形状

製品の形状は、基材のNM-8576「繊維強化セメント板」の規定に準ずる。

(1)外観形状：平板、波板

(2)表面形状：平滑、凹凸状、有孔

(注)・有孔には、貫通穴と開孔穴の2種類あり、貫通穴の開孔率28%以下とする。

・貫通穴の有孔板を用いる場合、裏打ち材料に不燃材料を用いる。(不燃下地は除く)

7-3. 寸法等

製品の厚さ、大きさ等の標準寸法は、基材であるNM-8576「繊維強化セメント板」の規定に準ずる。

7-4. 物理性能

製品の比重、重量等の性能は、基材のNM-8576「繊維強化セメント板」の規定に準ずる。

8. 構成(組成)・断面図

8-1. 組成

(1) 表面化粧材料

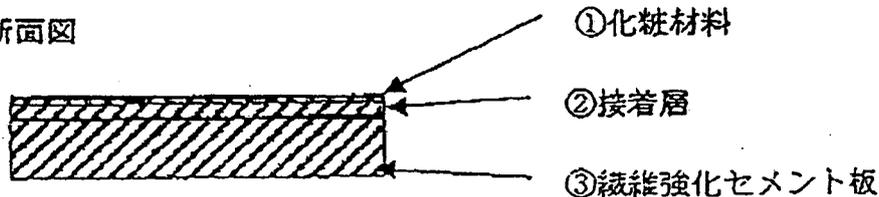
表面化粧材料の有機質総使用量は、 $250\text{g}/\text{m}^2$ 以下とする。

- ①化粧材料・・・塗料、化粧単板、化粧紙、合成樹脂、他
- ②接着剤・・・酢ビ系、アクリル系、他

(2) 基材

基材は、NM-8576「繊維強化セメント板」該当品とする。

8-2. 断面図



9. 留意事項

材料の運搬と保管にあたっては、下記事項に注意する。

(1) 運搬の注意

- ①積み降ろしにはかどを損傷しないように十分注意する。
- ②車両などで運搬するときには平積みにし、立てかけない。
- ③長さの違う板を積むときは長い板を下に積む。
- ④持ち運びのとき、薄手の大判ものを二人以上で運び、水平に持つのは避ける。

(2) 保管の注意

- ①屋内の固い平らなところに水平に置く。
- ②地面に直接置かない。やむをえないときは岡木をする。
- ③積み重ね高さは1m以下が適当であるが、床の支持力などを考えて安全な高さをきめる。
- ④やむをえず屋外に置く場合は、日光の直射や風雨をさけるため防水シートなどの適当なおおいて保護する。

10. 防火処理の概要

なし